



【プレスリリース】

2021年11月5日

報道関係各位

ニューノーマル時代に最適なモバイルノートパソコン
最新プロセッサと Windows 11 搭載モデルの『LG gram』
3 サイズ 7 モデルを 11 月下旬より全国で順次発売

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:李 栄彩(イ・ヨンチェ) 本社:東京都中央区)は、モバイルノートパソコンシリーズ『LG gram(エルジー・グラム)』の新モデルとして、最新プロセッサと Windows 11 を搭載した 17 インチ「17Z95P」シリーズ、16 インチ「16Z95P」シリーズ、14 インチ「14Z95P」シリーズの計 7 モデルを 2021 年 11 月下旬より、全国で順次発売します。

「LG gram」は、2016 年の日本発売以降、軽量&スリムなコンパクトデザインでありながら、耐久性と長時間駆動を実現したモバイルノートパソコンとしてご好評いただいております。

2021 年 2 月からは、大画面モデルをさらに充実させ、デザインも一新した主要 6 モデルを発売中(※他、販売店限定モデルも展開)。そしてこの度、最新の第 11 世代インテル® Core™ プロセッサと Windows 11 を備えた、最新モデルを 3 サイズ 3 カラーで展開します。

最新プロセッサによる快適なパフォーマンスと、内蔵の Iris® Xe グラフィックスによって、4K 映像や高解像度の画像編集、フル HD のゲームなどを快適に楽しめます。メモリにもデュアルチャネルの LPDDR4x 4266MHz、ストレージに NVMe SSD を採用し、高速なデータ転送によって CPU のパフォーマンスを最大限引き出します。

さらに「LG gram」は、自宅、オフィス、出張先まで様々な場所にパソコンを持ち運ぶ機会が増えた、ニューノーマル時代に最適な機能を多数搭載しています。

14 インチの場合で、999g と軽量でありながら、最大 31 時間の駆動時間を誇る長時間バッテリーを採用。16、17 インチにおいても大画面でありながら、軽さに加え、一日なら充電を必要としない長時間駆動を実現。耐久性においても各種マグネシウム合金を使用したフルメタルボディを採用し、米国防総省制定の耐久試験を 7 項目クリアした頑丈さで、モビリティに優れています。

また、USB3.0 の 8 倍もの最大 40Gbps のデータ転送を実現する Thunderbolt™ 4 端子を 2 ポート搭載。DCI-P3 99%をカバーする IPS 液晶ディスプレイは、全サイズ縦横比 16:10 を採用し、より快適な画面表示を提供します。



LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<http://www.lg.com/jp>

<発売概要>

※下記は主要モデルのみ。その他販売店限定モデルのラインアップおよび詳細スペックは
当社ホームページ(<https://www.lg.com/jp/notebook-pc>)を参照ください。

モデル名(カラー)	画面サイズ	発売時期	価格(※予想実売価格・税込)
17Z95P-KA78J1 (オブシディアンブラック)	17 インチ	2021 年 11 月下旬	オープン価格(270,000 円前後)
17Z95P-KA79J (クオーツシルバー)			オープン価格(250,000 円前後)
16Z95P-KA79J1 (オブシディアンブラック)	16 インチ		オープン価格(265,000 円前後)
16Z95P-KA79J (クオーツシルバー)			オープン価格(245,000 円前後)
14Z95P-KA78J1 (オブシディアンブラック)	14 インチ		オープン価格(245,000 円前後)
14Z95P-KR55J1 (オブシディアンブラック)			オープン価格(200,000 円前後)
14Z95P-KR54J (スノーホワイト)			オープン価格(172,000 円前後)



スノーホワイト



オブシディアンブラック



クオーツシルバー

【主な特長】

(1)最新プロセッサと OS を搭載

■第 11 世代インテル® Core™プロセッサ搭載

インテル® Evo™プラットフォーム対応の「LG gram」は、第 11 世代インテル® Core™プロセッサによる快適なパフォーマンスと、プロセッサ内蔵の Iris® Xe グラフィックスによって、4K 映像や高解像度の画像編集、フル HD のゲームなどを快適に楽しめます。



■Windows 11 なら、大切な人やものともっと近くに
家族や友達、こだわっていること、音楽、創作物 - Windows 11 にすべてを集約できます。より簡単に効率を向上できる
一新された操作性とツール。何をするにも必要なものがすべてそろっています。



(2)軽さが移動の負担を軽減、長時間バッテリーだからアダプターいらず

■1日の外出ならLG gram だけ持って

17インチは最大22時間、16インチは最大25.5時間、14インチは最大31時間の長時間バッテリーを搭載。新素材カーボンナノチューブ採用の高密度バッテリーによって、軽量、コンパクトでありながら大容量化を実現。もしバッテリーが切れても、わずかな時間の充電で長時間使用できます。

- ※ 駆動時間は JEITA バッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)による測定結果です。使用する環境、使用状況、周辺機器の接続状況等に応じて大きく変わります
- ※ JEITA バッテリー動作時間測定法(Ver. 2.0)の測定基準:以下の測定法 a)と測定法 b)のバッテリー動作開始からシャットダウンまたは休止状態に移行するまでの時間の平均値。測定法 a)音量を最低とし、画面輝度を 150cd/m²以上で、無線 LAN をアクセスポイントに接続、JEITA 指定の動画ファイル(動画サイズ 1920×1080 コーデック H.264/AVC 映像ビットレート 10Mbps フレームレート 29.97fps 音声コーデック AAC 音声ビットレート 160kbps)を全画面で連続再生。
測定法 b) デスクトップ画面の表示

■大画面を持ち歩くのが楽しくなる軽さ

大画面かつ長時間バッテリーを搭載しながら、17.0インチでも1350gの軽量化を実現。いつも持ち歩いてもストレスない軽量設計です。



■余計な荷物を増やさずに

Thunderbolt™ 4、USB Type-Aを各2ポート、HDMI出力、ステレオミニジャック（ヘッドホン出力、マイク入力共用）、UFS/microSD カードスロットを本体にすべて実装。ドックなどを必要とせずパソコンだけ持って外出することができます。

また、Thunderbolt™ 4はデータの転送だけでなく最大5Kで60Hz(1秒間に60フレーム)までの映像出力、音声出力、15Wまでの充電・給電※をケーブル1本で同時にできます。モニターがUSB Type-C 対応なら、何本もケーブルを接続することなく、1本挿すだけで、すぐに理想的な作業環境ができる上、デスク周りもすっきりします。

※ USB PD(Power Delivery)対応の機器と接続が必要です

(3)軽量かつ頑丈なボディで、壊れるかも…というストレスから解放

航空機のボディなどで使用される軽量かつ頑丈なマグネシウム合金を採用。軽量でありながら優れた耐衝撃性を実現。厳しい環境下での使用を想定した米国国防省「MIL-STD-810G」準拠のテストを7項目クリアしています。



- ※ MIL規格に基づいて、KOLAS Labsにて2020年10~12月実施の試験による。
衝撃・落下テスト:[衝撃]衝撃波形 20G 11msecを6方向各3回 計18回
[運送時落下]高さ1220mmから26回(梱包時)/振動テスト:10~500Hzを3方向各1時間 計3時間/高温テスト:[動作時]32℃~49℃で72時間
[保管時]33℃~71℃で168時間/低温テスト:[動作時]-21℃で24時間
[保管時]-25℃で24時間/低圧(高度)テスト:[動作時、保管時] 高度4,572mで1時間/砂塵テスト:砂塵を風速8.9m/sで12時間/塩水噴霧テスト:塩水噴霧24時間、乾燥24時間実施後腐食検査2回

※ データは試験の結果であり、同一の条件において、破損しないこと、故障しないことを保証するものではありません

(4)画面が快適だとやりたいことがもっと楽しく

■広い画面で高まる作業効率

縦方向を見やすくなるフルHDよりも縦長な16:10の縦横比のディスプレイを採用。さらに16インチ、17インチモデルはフルHDの約2倍もの情報量を表示できる2560×1600(WQXGA)の高解像度ディスプレイを採用。効率的な作業空間と高精細な映像表現を提供します。

■IPSパネルを採用

ディスプレイには、画像や映像の専門家が好んで使用するIPSパネルを採用。鮮やかで自然な美しい表示を実現します。さらにハリウッドを中心とする映画製作会社で構成されるDCIが定めたデジタルシネマ規格の広域な色域「DCI-P3」を99%カバー。映画製作者が表現したかった色彩を忠実に再現します。





※本仕様は予告なく変更される場合があります
※画像はすべてイメージです
※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 李 栄彩(イ・ヨンチュェ)
事 業 内 容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 4 事業を展開
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】
洗濯機、冷蔵庫、衣類リフレッシュ機等
【ホーム・エンターテインメント】
テレビ、ブルーレイプレイヤー等
【ビジネス・ソリューションズ】
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】
車載用機器等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。

2020 年の世界売上高は約 560 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 4 事業を展開。テレビ、生活家電、エアコン、モニター、サービスロボット、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。

また、プレミアム家電シリーズ「LG SIGNATURE」や、独自開発の人工知能技術「LG ThinQ」などを展開しています。詳しくは、www.lg.com をご覧ください。

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社 広報担当:阿部
Email: pr.jp@lge.com